輸送の安全に関する基本的な方針

１．社長は、輸送の安全の確保が事業経営の根幹であることを深く認識し、事業において、輸送の安全の確保が最も重要であるという意識を全社員に徹底させるとともに、社内における輸送の安全の確保に主導的役割を果たします。

２．輸送の安全に関する計画の作成、実行、チェック、改善を確実に実施し、安全対策を不断に見直すとともに、全社員が一丸となって業務を遂行することにより、絶えず輸送の安全性の向上に努めます。

　また、輸送の安全に関する情報については、積極的に公表します。

輸送の安全に関する重点施策

１．輸送の安全の確保が最も重要であるという意識を徹底し、関係法令及び安全管理規程に定められた事項を遵守すること。

２．輸送の安全に関する費用支出及び投資を積極的かつ効率的に行うよう努めること。

３．輸送の安全に関する内部監査を行い、必要な是正措置又は予防措置を講じること。

４．輸送の安全に関する情報の連絡体制を確立し、社内において必要な情報を伝達、共有すること。

５．輸送の安全に関する教育及び研修に関する具体的な計画を作成し、これを的確に実施すること。

６．当社及び関係会社は、常に連携を保ち、一丸となって輸送の安全性の向上に努めること。

2019 年度 輸送の安全に関する目標

（2019.09.01～2020.08.31）

１． 交通事故件数の削減

（１）重大有責事故件数　　ゼロ

※重大事故とは「自動車事故報告規則第２条に定めるもの」をいう。

（２）有責事故件数　　対前年度比２０％以上の減

（３）追突事故件数　　対前年度比２０％以上の減

（４）交通事故防止のための重点指導事項

①　危険予測運転の徹底、思い込み運転厳禁
②　十分な車間距離の保持、追突事故注意
③　法定速度以下による走行、無理な追越し厳禁
④　歩行者に配慮した安全運転（子供と高齢者、特に注意）
⑤　バック時の後方・周囲確認の徹底
（面倒がらず、一度車両から降りて周囲を確認）
⑥　車線変更時の接触事故注意、割り込み厳禁
⑦　居眠り運転防止のための早めの休憩
⑧　飲酒・酒気帯び運転、煽り運転厳禁
⑨　脇見運転・運転中の携帯電話使用厳禁
⑩　カーブ・交差点・横断歩道での安全確認の徹底
⑪　雪道走行時のスリップ事故注意
⑫　夕暮れ時の早め点灯
⑬　夜間走行時における積極的なハイビームの活用

２． 労働災害事故件数の削減

（１）労働災害事故件数　　対前年度比２０％以上の減

（２）荷役時における重点事項

①　荷台の上での作業時や脚立の使用時は
「保護帽着用と足元の確認の徹底」
②　倉庫等の構内における「合図確認・周囲確認の厳守」
※日々の安全点検で不安全箇所・不安全行動の撲滅

サンライズ産業株式会社（系列企業含む）